

日本分析化学会九州支部 2025年度 第1回常任幹事会

日時：2025年6月24日（火）15:00～16:00

方式：Teamsによるオンライン会議

参加者：井倉則之、吉田秀幸、児玉谷仁、宮崎真佐也、椿俊太郎、井上高教、佐藤しのぶ、白土英樹、野間誠司、浜瀬健司、原田明、藤ヶ谷剛彦、松森信明、満塩勝、高橋幸奈、森健、高椋利幸、石井千晴

報告事項（敬称略）

1. 理事会報告（井上理事）

井上理事より理事会資料をもとに報告がなされた。個人情報に関する監事監査の報告に関して、個人情報の各支部での管理が厳しくなること、会員数の増加要望、7月（第3回）に討論会の結果速報が提出されること、10月（第4回）に討論会振り返りがあり、12月（第5回）で討論会の概要を出す必要があることなどの報告がなされた。

2. 九州分析化学若手の会（実行委員長 石井）

石井実行委員長より7月末開催の第38回若手研究講演会及び第43回夏季セミナーが九州大学病院キャンパスで開催されること、これまでとは異なり、参加費に宿泊が含まれないことから、各自で宿泊先を取る必要があること、これまでの進捗やプログラムについて報告された。

3. 分析化学講習会（井上実行委員長）

井上実行委員長より8月開催の分析化学講習会の進捗状況について報告がなされた。例年前支部長が委員長を行なっていたが、今年度は特別に井上先生が引き続き実行委員長を行うこととした。例年行われているGC, HPLC, ICP-MS, X-ray, SEM/TEM, NMRに加え、今年度より分光分析法（Raman）を加えることとした。

4. 各誌編集委員会

Analytical Sciences（編集委員 梅木）

梅木委員が欠席だったが、特に報告はないということが紹介された。

分析化学（編集委員 森）*

森委員より、分析化学について報告があり、ベテランの先生による論文執筆指導のサービスがあるので活用して欲しいとの報告がなされた。

ぶんせき（編集委員 高橋）＊

高橋委員より、支部だよりを支部長から提出することなどが報告された。

4. 第 62 回化学関連支部合同九州大会（庶務幹事 椿）

椿庶務幹事より、日本分析化学会の依頼講演に早稲田大学の馬渡先生に依頼していること、発表申し込みが 569 件、分析分野 38 件が出ていることが報告された。

5. その他

議題

1. 九州分析化学学会賞及び奨励賞（選考委員長 森）

森選考委員長より九州分析化学学会賞と奨励賞の選考経過について説明がなされ、九州分析化学学会賞として大分大学の井上高教先生、奨励賞として佐賀大学の佐々木魁斗氏、九州大学の劉卓非氏が受賞資格を有しており、全会一致で認められたことが報告された。常任幹事会においてもいずれも受賞の資格ありということで承認された。

2. 支部幹事会・講演会・見学会（支部長 井倉）

本会について 2025 年 10 月 31 日佐賀県立九州シンクロトン光研究センターにて開催されることが報告された。内容については後日ホームページ等で知らせること、また当日に次の議題に出ている 2026 年度の討論会実行委員会を合わせて行うことが報告され、了承された。

3. 2026 年度討論会について（実行委員長 高椋）

高椋実行委員長より第 86 回分析化学討論会を久留米市の久留米シティプラザで 2026 年 5 月 30 日（土）、31 日（日）に行うことが報告された。また実行委員名簿についても報告され、いずれも承認された。

4. その他

役員の任期について＊

昨年度の会議において役員の任期を2年にしてはどうかということで話し合いが行われたが、まだ2年任期にするには、支部長をされていない先生も多くおられることから、まだしばらくは1年任期を続けることが承認された。

役員名簿（庶務幹事 椿）

*印は資料なし